生きがい通信

No.177

公益社団法人 習志野市シルバー人材センター
習志野市屋敷4-6-6 東部保健福祉センター内
TEL493-8011　FAX493-8040
URL:http://www.sjc.ne.jp/narashino/　E-mail:narashino@sjc.ne.jp

令和元年6月30日現在
会員数:961名
男性771名 女性190名

宮本泰介市長 挨拶

田中真太郎議長 挨拶

高野次夫専務理事 挨拶

海寶嘉胤会長 挨拶

吉野和男会長 挨拶

令和元年度定時総会

令和元年6月25日㈫午前10時より習志野市民会館において令和元年度定時総会が開催されました。

司会の瀬川和彦氏（津田沼地区理事）の開会のことばのあと、吉野和男会長がご挨拶をされました。また、ご多忙の中ご臨席いただきました来賓の方々から心温まるご祝辞をいただきました。

習志野市長　宮本　泰介 様
習志野市議会議長　田中　真太郎 様
習志野商工会議所専務理事　高野　次夫 様
習志野市社会福祉協議会会長　海寶　嘉胤 様

休憩を挟み再開後、平成31年1月23日より一部改正されました『表彰規程』に基づき、吉野和男会長より役員表彰6名、会員表彰22名、計28名の方々に感謝状、記念品の贈呈が行われました。

続きまして、市瀬秀光常務理事兼事務局長より定足数の報告があり、本総会が有効に成立する旨の報告をいたしました。長束有峰氏（谷津・奏の杜地区）が議長に選出され、進行上の諸注意などの説明があり議事に入りました。

報告、議決事項に先立ち、益子道男監事（東習志野地区）より監査報告がなされ、審議に入りました。

報告第1号
平成30年度収支補正予算について

報告第2号
平成30年度事業報告について

報告第3号
令和元年度事業計画について

報告第4号
令和元年度収支予算について

議案第1号
平成30年度決算について

議案第2号
理事15名の選任について

議案第3号
監事2名の選任について

質問もなく、議長は議案毎に採決をとり、各議案とも承認されました。

議事終了後、退任された役員4名と新役員17名がお一人ずつ紹介され、11時35分、本総会は全て終了いたしました。

行事予定

入会説明会（定例）
毎月第2・第3水曜日
午前9時30分～
シルバー人材センター会議室

就業相談（予約制、会員限定）
毎月第2・第3水曜日
午後1時30分～（30分単位）
シルバー人材センター会議室

刃物研ぎ作業
毎月5日、12日、20日
午前9時～
作業所（袖ケ浦5－1）
毎月第4木曜日　午前9時～
シルバー人材センター会議室
※その他、各町会、マンション、集合住宅自治会などへ出張させていただいております。詳細は、シルバー人材センター事務局にお問い合わせください。

書道教室
毎月第1、第3火曜日
午後1時30分～
シルバー人材センター会議室
※入会希望の方は、シルバー人材センター事務局にお問い合わせください。
（事務局）

川柳

お題：【元号】

新元号　笑顔あふれる　世の中に
（吉野 和男　屋敷地区）

平成の　元号消えて　感無量
（橘川 義三　鷺沼台地区）

傘寿前　令和を迎え　元気だけ
（小倉 紘　谷津地区）

万葉に　元号ありて　令和くる
（ペンネーム　八回転居　大久保地区）

太陽も　誇るが如し　令和明け
（ペンネーム ニシヤン　藤崎地区）

昭和が　遠くになって　想うこと
（ペンネーム　もじり（花咲72男）　花咲地区）

ゴーンさん　平家物語　読めばよかったね
（小野崎紘三　谷津地区）

平成も　過ぎれば　懐かしいひびき
（山﨑万里子　東習志野地区）

次回（10月号）のお題は【食欲】【スポーツ】です。締め切りは「9月6日㈮」必着とさせていただきます。

なお、10月号をもちまして『川柳コーナー』は一旦休止させていただきます。皆様から多数の作品をご応募いただきまして誠にありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

シルバーフェア作品募集

【第11回ならしのシルバーフェア】の開催が決定しました。作品を募集いたしますので奮ってご応募ください。

開催日時　令和元年10月3日㈭～10月5日㈯
午前9時～午後4時
【最終日は午後2時まで】
開催会場　シルバー人材センター会議室、ロビー
出展対象　シルバー人材センター会員　他

※出展希望者は事務局まで申し込みをして下さい。
※申し込み期間 **8月5日㈪～9月20日㈮**
※作品の納品及び引取りに関しましては後日お知らせいたします。
※出展作品分野は書（実用書含む）、絵画、手工芸、写真他となっております。
※皆様のご協力お願い致します。

芙蓉園文化祭同時開催

（実行委員会）

編集後記

新元号が発表されてから漸く『令和』の文字にも慣れ、また新しい時代を迎えた。昭和という激動の時代から、平成という平和な、しかし一方では多くの災害に見舞われた悲惨な記憶も忘れてはならない。又、生活の中で大きな変化の一つにインターネットに代表される社会、経済、情報提供と、スピード感のある社会にはなったが、他方、ゆったりとした「心のゆとり」「心の通った暖かさ」が少しずつ失われていくような寂しさが見え隠れする。令和の令には「善い」という意味があると言う、改めて日本人の「穏やかさ」、人を思う「優しさ」をこの機会に振り返り、令和の新しい「善い」時代を築いてゆく若い人たちにバトンタッチすることが二つの時代を経てきた私たちの務めではないだろうか。

広報部会

「千葉県シルバー人材センターの日」PR活動

毎年六月八日は、千葉県シルバー人材センターの日です。シルバー人材センターの事業内容を皆様に、ご理解いただくため、県内各センターで、一斉に普及啓発街頭PR活動等を行っております。

当センターは、六月七日金曜日にJR津田沼駅、新習志野駅でPR活動を行いました。

JR新習志野駅では、綾部副会長はじめ役職員、協力会員が多数、午前七時前に集合、シルバー人材センターの「のぼり旗」を駅前広場に立て、ロゴ入り帽子、ベストを着用、南口北口に分かれて活動を開始しました。

通行の方々に「おはようございます」「シルバー人材センターです」と元気な声で、PR用ポケットティッシュとウエットティッシュを配ると「ありがとう」「お疲れさま」と温かい声が返ってきました。特にウエットティッシュが喜ばれました。

約一時間実施、無事終了しました。

広報部会

一年を振り返って

事務局職員
業務係主事
小西　孝明

2018年4月に入社いたしました小西孝明と申します。事務局では業務係として駐輪場をはじめとした公共施設等の契約を主に担当しています。出身は千葉県の印西市で、生まれは茨城県のつくば市です。大学時代は大田区の蒲田から世田谷区の大学まで通っていました。中学生の時にバレーボールをやっていましたが、高校と大学は軽音楽部、映画部と文化系の部活に所属していました。海外旅行が好きなので20代のうちに10か国以上を旅してその国の人や文化に触れ、価値観を広げて創造力を高めていきたいと考えています。ちなみに、今はインドとエジプトに興味があり、今後訪れてみたいと思っていますが他にも御勧めがありましたら是非教えてください！

さて、この度入社してからの1年間を振り返ってみると毎日が発見と戸惑いの連続であっという間に過ぎてしまいました。今まで何の縁もゆかりも無い習志野市で、同期もいない中、期待と不安でいっぱいでしたが、吉野会長をはじめとした上司や先輩の方々、会員の皆様に支えられて今日に至ります。恥ずかしながら学生時代はシルバー人材センターの存在すら認知しておりませんでしたが、ハローワークや人材派遣会社とは違い、会員の方々と事務局職員の距離が近いのがシルバー人材センターの特徴であると感じています。現役時代に様々な経験をされてきた方々と関わることで日々勉強させていただいております。

1年目で特に印象に残っている事としては、2018年5月からスタートした新規のお仕事で鷺沼小学校のバス通学案内業務。通学路の工事期間中のみ、生徒のバスの乗降を見守ることを目的とした契約でした。契約の流れ、市役所の担当者との折衝等で、その都度右往左往していましたが、就業会員の皆様の協力があり、無事に事故もなく生徒の安全の一端を担うことができました。

元号も変わり2年目となる今年は、鉄は熱いうちに打てという言葉があるように、1年目の反省点も活かしつつ、仕事とプライベートの両方で色々なことにチャレンジしていきたいと考えています。

私のふるさと紹介

静岡県（清水）

本大久保地区　八木　隆明

熱海から浜松までの長い海岸線とその背後に連なる山々を持つ静岡県。そのどちらに暮らしても、温暖な気候と海山の幸に恵まれた土地柄が、住む人を皆優しくおおらかに育てます。

私が生を受けてから一八年間暮らした清水市（現在の静岡市清水区）でも、同じような環境のもと、屈託なく過ごしてきました。そんななかで、今でも心象風景として心にあるものが富士山です。四季折々に姿を見せる富士山が、生活を営む人達の日常会話のなかで必ず話題になります。それは、いくら地元でも皆さんがTV等で知っている美しい富士山を拝められるのは滅多にないからです。一年のうち、30～40％程度の確率でしかありません。ですからなおのこと話題になるのです。

ふるさとを離れてかれこれ五十七年になります。親戚や友も少なくなり、なかなか帰る機会もない昨今ですが、なにかの折に富士山を目にするとふるさとを思い出します。これからもこの思いは変わらないことでしょう。

皆さんが静岡をお通りの際は、三保の松原や日本平からの富士山の景勝と、人々の暖かな心情味の触れあいと、山海の幸を満喫いただけること請けあいの私のふるさと清水に是非お立ち寄り下さい。

女性交流会 夢の輪

職場は違えど「夢の輪」の仲間

老いて尚、楽しく生きるに必要なものは、**筋肉と友達とお小遣い**。この三つを保持する為にシルバー人材センターの役割は大きく、又その中にある女性交流会『夢の輪』は必然性を以て存在するものと考えております。

この写真は５月に行なわれた『夢の輪』の第42回目の様子です。この日はお料理を行ないました。

男性ではありますが、会長・局長にも参加していただき、参加会員と共に”場”と”行動”の共有、協力、共感を図った楽しい一時を過こしたものです。

『夢の輪』の活動基本方針
1. 友達を誘いたくなるような充実した内容を目指す。
2. 参加のみなさんに負担のないようにする。（かかっても材料費程度）
3. 夢の輪の活動を毎月１回行ない、会員の皆様を諦めること無く誘い続ける。

今後とも 深くご理解の上、お力添え賜われます様、心よりお願い申し上げます。

開拓員／酒井たか子
能勢　陽子